

平成24年度福岡県再生可能エネルギー 発電設備導入促進事業

嘉麻市における再生可能エネルギー
発電設備導入可能性調査について



嘉麻市

再生可能エネルギーへの取り組み

平成23年3月の東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故により、エネルギー政策の抜本的な見直しが行われ、嘉麻市でも、地域の資源や特性を活かした再生可能エネルギーの活用による、地域産業振興やまちづくりの新たな可能性を求めてエネルギー政策の基本的な方向性を示すための導入計画を策定しました

実施方法

◎有識者会議及び策定委員会 （庁内委員会）を各5回開催

☆嘉麻市の地域特性、エネルギー消費特性、再生可能エネルギー賦存量及び利用可能量、再生可能エネルギー導入の基本方針などについて調査検討

☆先進地調査

平成25年1月31日 日田市

※日田市の小水力発電他再生可能エネルギー発電の取り組み

日田市浄化センター



日田市鏡坂公園小水力発電所



日田市小ヶ瀬井路小水力発電所



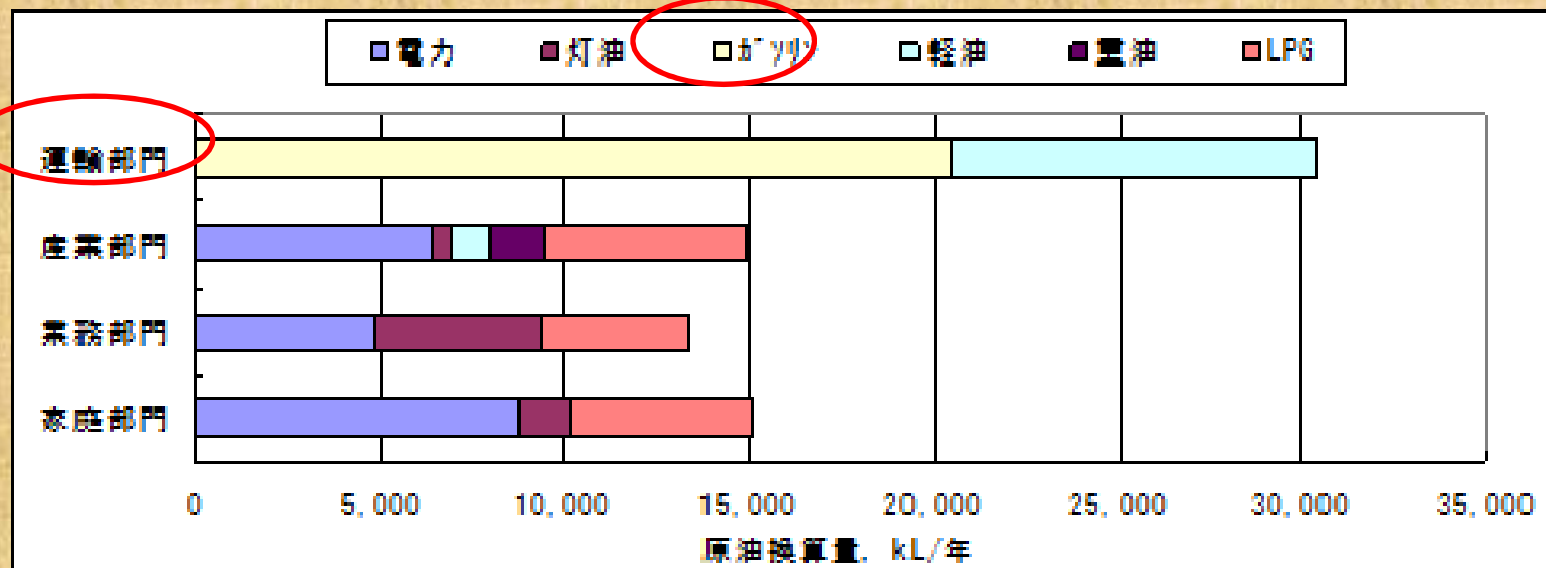
株式会社日田ウッドパワー日田発電所



嘉麻市におけるエネルギー消費量

電力会社等のデータをもとに、嘉麻市全体のエネルギー消費量を試算した結果、年間で、約213,000MWhの電力を消費

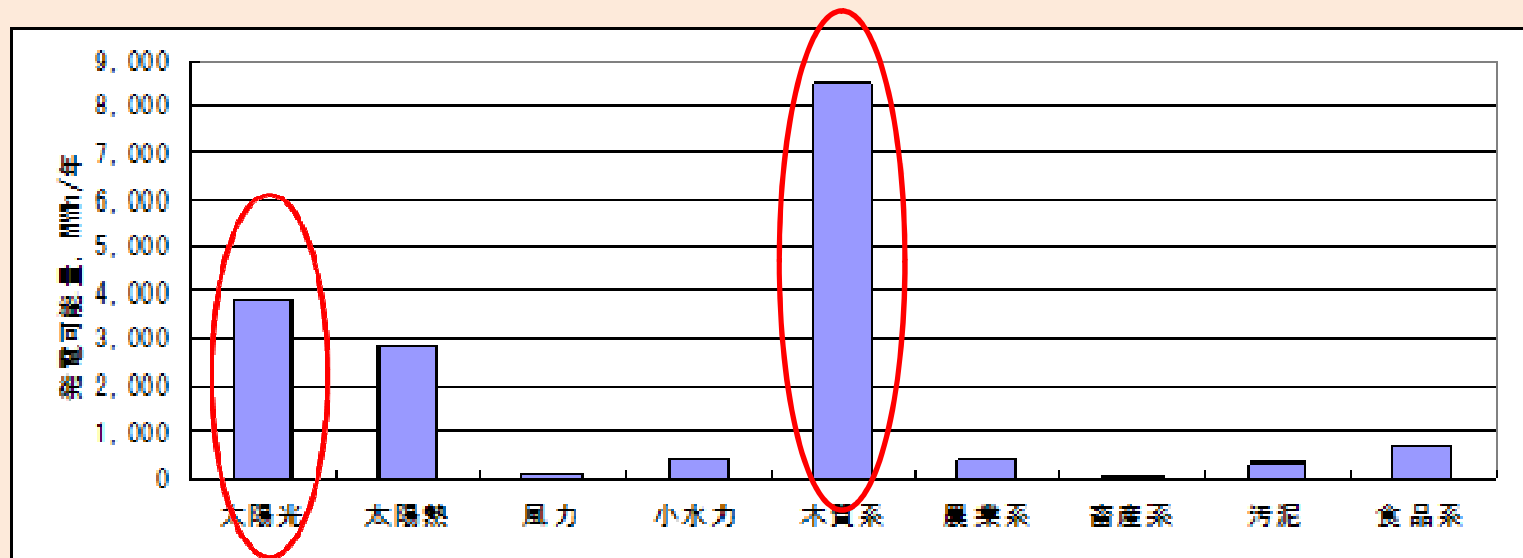
燃料全体では原油換算で約74,000kL分に相当
温室効果ガスの二酸化炭素（CO₂）排出量に換算すると、約216,000トンの相当する量



嘉麻市において有望な再生可能エネルギー

森林面積等のデータをもとに、嘉麻市における再生可能エネルギーの利用可能量を試算すると電力換算では、年間で約17,000MWhが利用可能

これは、現在の市全体の年間電力消費量の約8%に相当する量で、嘉麻市の3,000世帯分の電力量



嘉麻市における再生可能エネルギー 発電設備導入の基本方針

●基本方針

嘉麻市では、3つの基本方針のもとに、短期、中長期的に推進するプランを設定し、再生可能エネルギー発電設備導入に取り組んでいきます。

①地域特性や地域資源を活かした導入

②自然環境に配慮した循環型社会形成へ
つながる導入

③市民や事業者との協働により地域振
興へつながる導入

短期での実施をめざす推進プラン

①市民への普及啓発推進

内容：再生可能エネルギー活用についてのパンフレット配布や広報等での紹介、相談窓口の設置等を行います

②公共施設への太陽光発電設備の導入

内容：屋根貸しを含めて、公共施設へ太陽光発電設備を計画的に導入します



短期での実施をめざす推進プラン

③マイクロ水力発電機器の導入

内容：用水路へ小規模のマイクロ水力発電機器を導入し、電気柵や街灯の電源に利用します。



④住宅への太陽光発電設備の導入促進

内容：市独自の住宅用太陽光発電設備導入補助を創設し、住宅への太陽光発電設備の導入促進を図ります



⑤木質系バイオマスの燃料化検討

内容：地域に豊富に賦存する森林資源を活用し、発電やボイラ燃料用の燃料化を検討します

中長期での実施をめざす推進プラン

①木質系バイオマス発電設備の導入検討

内容：公共施設での木質系バイオマス燃料を活用した発電設備導入を検討します



②ゴミ焼却熱利用発電設備の導入検討

内容：ゴミ焼却施設（嘉麻クリーンセンター）の更新の際に、ゴミ焼却熱を回収した発電設備の導入を検討します

推進プランの実施状況

①市民への普及啓発推進

- ・再生可能エネルギー活用について11月～12月分
広報で紹介予定
- ・パンレット配布、相談窓口の設置については来年度
に向けて検討

②公共施設への太陽光発電設備の導入

- ・屋根貸しなどについて、来年度に向けて検討

③マイクロ水力発電機器の導入

- ・マイクロ水力発電機器購入予算を平成26年度予
算にて予算要求予定

推進プランの実施状況

④住宅への太陽光発電設備の導入促進

- ・今年度7月より補助制度開始
- ・1KWあたり2万円 上限8万円
- ・平成25年10月8日現在39件申請

⑤木質系バイオマスの燃料化検討

- ・10月嘉麻市森林・林業・林産業振興協議会を開催予定